

十月三日は「親切の日」

小さな親切運動を

新しい県民性の創造をねがいとする「伸びゆく県民運動」は、本年で運動推進三年目を迎えました。その間、市町村で展開された

感じのよい観光地としての条件が必要である。それには「村民が親切で、清潔な、気持のよい村づくり」に励まなければなりません。

親切福井

秩序福井

県民指標

健康福井

清潔福井

対話福井

親切な和泉村民へ

観光立村和泉村は、わが村三大施策の一つである。九頭竜ダムはじめ、恵まれた自然の雄大な景観は、年々来訪者を増加させて、今後より一層の発展を願うなら、

で着実に高まりつつあり、市町村での地域性が生かされた具体的目標の実践運動として、成果を見せつつあるようです。今年度も、十月一日より十日までを国体記念旬間として、各地で数々の行事が繰りひろげられるようです。部会では、十月三日を「親切の日」と定め、実践運動を呼びかけています。

親切な和泉村民へ

秋の社会体育、スポーツ行事は、伸びゆく県民運動推進協議会、親切な和泉村民へ

1 部落巡回体力テストや体力づくり
2 スポーツ少年ソフトボール大会
3 婦人バレー・ボル大会
4 スポーツ少年卓球大会
5 第二回いづみ駅伝競走大会

スポーツの秋 村民体育大会は

十月十七日(日)

恒例の第十五回、和泉村民体育大会が近づいてまいりました。村民の皆さん全員が集まれる、一年に一回の唯一の機会です。

恒例の第十五回、和泉村民体育大会査査委員会設置条例と共に、文化財調査委員会設置条例も制定されました。先般、九月六日の教育委員会において、議案第十二号で選任され、委嘱されました。

本村文化財保護条例と共に、文化財調査委員会設置条例も制定されました。先般、九月六日の教育委員会において、議案第十二号で選任され、委嘱されました。

文化財調査委員決まる

六月の定例村議会で条例化しましたが近づいてまいりました。村民の皆さん全員が集まれる、一年に一回の唯一の機会です。



「家庭の日」目標

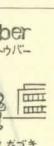
スポーツをたのしみ

良い本に親しもう

以外の文化財で、管内に存する。委員の定数は五名、任期は二年です。

76 草球教室および講習会等の行事が計画されています。ぜひご参加下さい。

1、有形文化財
2、無形文化財
3、民俗資料
4、史蹟名勝、天然記念物等の調査、研究、村の指定文化財に関する研修等で活躍されます。



かんなづき(十月)

今秋も交通安全週間に

季節を迎へ行楽シーズンもたけなわとななりました。和泉村も休日ともなれば大都会などに車の往来が活発しく、信号機がなければ国道を横断できないくらいの事もある。なかには村の中を猛スピード通り去るドライバーをなんとか追放

わたしたちも福井駅前のサー

キット遊びのように市街地の事だと思つて氣を

しずめているわけにはゆかない。この

ような無謀ドライバーをなんとか追放

できないものだろうか。

各自動車メーカーも、色々な方法で宣

伝文句をならべ車の売込に懸命である

他車におとらぬばらしい外観、最高

時速百何十糠といつた具合に新車の歌

い文句には必ずといつていいぐらに

PR文句がはいつていますが、今日

本の道路事情で、これが必要なのだろ

うか、それが危険を増すだけのものと

しか思えてなりません。村内でも今年

に入つて同じ場所で二度も死亡事故が

起きていましたが、いずれも若さにまか

せたスピード狂や、命知らずのわき見

運転が直接の事故原因であつたのでは

なかろうか。わたしも事故現場をみて

本当に身のふるえるおもいで、もつと

交通ルールをよく守つて運転していた

ならこんなに大きな事故にならなかつ

たのだろうと痛切に感じました。

交通事故が被害者にとつても加害者に

とつても、いかに悲惨な傷跡を残すも

のであるかはだれもが知つてゐる。事

故多発の原因には運転者や歩行者のい

わゆる交通モラルの低下がある。小

学生が毎日行儀よく並んで集団登校をし

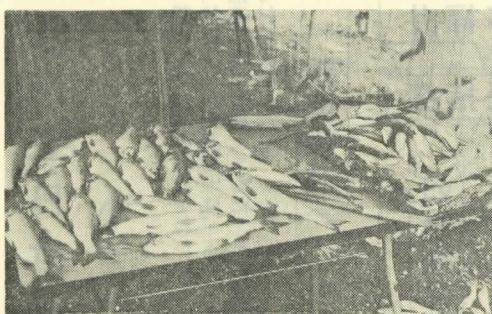
てゐるのを見ると、本当にほえまし

い感じがします。どうして年令の大

いおとな達が交通ルールを守られない

のかと思うとまつたく情けない。

戸籍制度創設百周年を迎える



戸籍は、人が生れてから死亡するまでの重要な身分事項が記録されている。わたくしたち日本国民の登録原簿です。戸籍の仕事は全国の市町村で取り扱い、各人の戸籍のあるところを「本籍」といいます。この戸籍には一組の夫婦と、その子とを単位として作られます。子が生れるとき、その子は父母の戸籍に入ります。そしてその子が成長して結婚すると、父の戸籍から出て新しく夫婦の戸籍が作られます。

戸籍は皆さんの届出に基づいて記載されますので、届出は正しくすみやかにすることが必要です。結婚や養子縁組をして、夫婦とか、養子とはいえません。

粗細の場合や、各種年金の受給をする場合には、家族関係を証明する資料として、戸籍が重要な役割を果

しています。そのほか、入学、就職、各種の取引などにも戸籍が利用されることがあります。今年は、わが国に全国統一の近代的な戸籍制度がてきつから、ちょうど一〇〇年になります。したがつて明治四十一年に生れた人は今年で満百才になるわけです。この年を記念して、記念行事が行なわれます。

正しい届出による正しい戸籍は、あなたを守ってくれます。皆さんに戸籍について正しい知識を身につけてもらいため、市町村役場や法務局では戸籍に関する相談に応じていますからどうぞ気軽にお出かけ下さい。

「交通事故ゼロの日」

毎月十日

日曜、祭日でも変更しない

放流ひめますの 成育状況判る

その昔から淡水魚（いわな、あまご等）の豊庫であつた村内の各河川は、電源開発により地形や水域の変化、心ない人々の薬物等による乱獲によつて魚族は減少の一途を辿り、絶滅する危惧されるに至つた。

漁業組合においてもこの問題を重视し、県水産課の協力を得て調査研究結果、九頭竜ダムは水温、プランクトンの発生状況からみて、ひめますが適度予算をもつて、漁業協同組合に委託そこで村は、四十三年度、四十四年、約二十万尾のひめますを放流した

秋の交通安全運動が実施

正しい交通ルールを身につけ

交通事故の絶滅を目指そう

この運動は、交通事故減少日本一の福井県をめざし、歩行者、運転者、運転者の雇主、あるいはその他道路交通に關係のあるすべての者に、交通安全思想の周知徹底をはかり、正しい交通ルールの実践を習慣づけ、交通事故防止の徹底をはかることを目的として、九月二十七日から十月六日までの十日間、秋の交通安全全県民運動が展開されます。本村においても秋の觀光シーズンを迎へ、県内外の觀光客が訪れ、交通量が激増することと予測されますので、この運動の主旨を充分ご理解いただき、いたまわしい交通事故を起さないよう注意するとともに県内外から訪

近日本村でも国税を納付される方や青色申告者が多くなつて居りますが、国税に對する不満を解決する国税不服審判所が一般にあまり知られていないよう見受けられますので審判所にて照会します。審判所は税務署や国税

請求の提出は次のとおりです。
金沢市広坂二一一一六〇金沢合同庁舎
〔九二〇〕 金沢国税不服審判所電話(0七六二)三一一二、一三一番

国税に対する不満を解決する

「国税不服審判所」

近年本村でも国税を納付される方や青



れた観光客にも本運動の主旨を理解してもらい、交通事故が発生しないよう呼びかけましょう。

◎スローガン

みんなで「愛の一聲」をかけ合い、こどもと老人を交通事故からまもりましよう。

人のうごき

【出生】

西野和美

善孝 三男

【死】

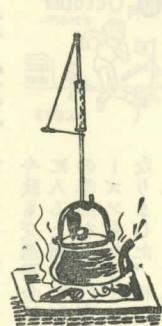
上大納 原田昭一

三五才

【死】

菊地作次郎

五二才



あとがき

食欲の秋、読書の秋とは言えども、暴飲暴食、夜ふかしなどは絶対禁物です。規則正しい健全な秋にしましよう又、暖房器具の恋しくなる季節になれば、早くにとり出し、いつでも使えるように手入れをしておきましょう。